

|   |   |
|---|---|
| 教科： 自立活動  | キーワード： 自助具, タブレット, ICT の活用, コミュニケーション   |
| <div data-bbox="165 255 245 338"> </div> <p data-bbox="236 331 325 360">朝の会</p> <div data-bbox="150 421 181 450"> </div> <div data-bbox="341 461 564 786"> </div>   | <p data-bbox="624 232 767 277">教材名：</p> <p data-bbox="679 327 1374 371">『自分でできた～朝の会サポーター～』</p> <p data-bbox="624 412 703 450">特徴：</p> <ul data-bbox="647 461 1437 831" style="list-style-type: none"> <li>・生徒の自発的な動きを生かしながら、活動を進めることができる。</li> <li>・PowerPoint バージョン, タブレット(Droptalk)バージョンの2種類あり, 生徒の困難さ, 環境等に応じて自助具と組み合わせることで, これまでより多くの生徒に活用できる。</li> <li>・今回の作成に当たって, 友だちに協力してもらい音声を使用したことで, 友だちとのコミュニケーションのきっかけとなるようにした。</li> </ul> |
| <p data-bbox="150 846 277 882">使用目的</p> <ul data-bbox="181 891 1437 972" style="list-style-type: none"> <li>・PC やタブレットに予め準備した画像や音声のデータを使用し, 朝の会や授業での挨拶・進行等の活動での活躍の場面を増やしたり, コミュニケーションのきっかけとして使用したりする。</li> </ul>  |   |
| <p data-bbox="150 990 277 1025">使用方法</p> <p data-bbox="197 1034 400 1070">(PC 版の場合)</p> <ol data-bbox="181 1079 1437 1263" style="list-style-type: none"> <li>①Microsoft PowerPoint やKeynote で, クリックすると映像が切り替わったり, 音声が流れたりするようなファイルを作成する。</li> <li>②生徒がマウスのクリックで画面を切り替える (マウス使用が困難な場合はスイッチ等を使用)</li> </ol> <p data-bbox="197 1272 517 1308">(タブレット版の場合)</p> <ol data-bbox="181 1317 1437 1456" style="list-style-type: none"> <li>①DropTalk 等の VOCA 機能のあるアプリで画像, 音声データを編集しファイルを作成。</li> <li>②生徒がタブレットに触れて画面を切り替えたり, 音声を出したりする。(タッチが困難な場合は, 「iPad タッチャー」とスイッチを組み合わせるなどの工夫をする。</li> </ol> <p data-bbox="150 1464 293 1500">使用事例：</p> <ul data-bbox="181 1509 1437 1644" style="list-style-type: none"> <li>・朝の会の当番時の進行, 呼名等に使用。</li> <li>・今回のファイルの作り方を応用して, 手作りの電子絵本 (読み上げ機能付) などでも作成可能。</li> </ul> |   |
| <p data-bbox="150 1662 389 1697">備考(準備物等)：</p> <ul data-bbox="181 1706 1437 1841" style="list-style-type: none"> <li>・生徒の困難さや実態に応じて, 様々な自助具を組み合わせるなどの環境設定が必要。不随意運動等によって正しくスイッチを押したり画面に触れたりすることが難しい場合もあり, 十分な実態把握や観察, 使用環境の改善が必要です。</li> </ul>   |   |